

2023.9月10日

JR西日本あんしん社会財団

A E D 訓練器等助成活動成果報告



活動責任者 新山 千恵



【助成期間】

2018年4月～2021年3月

2020年4月～2023年3月

Human Relations SHIN 紹介

人と人との関係を大切にし、円滑なコミュニティ形成を目的とする
減災活動を目指す「グループ名」です

グループ設立：2012年7月 (近畿マンション管理者協会協力)

2022年3月出前カルチャースクールの派遣事業停止



商標 1 区：緊急時の警笛 (Emergency whistle) 製作
2 区：セミナーの開催



ホームページQRコード

現在のグループ全体活動内容及びスタッフ

【尼崎市社会福祉協議会ボランティアグループ登録】

- 防災・減災を学び、防災士や活動経験のあるスタッフと共に地域にあった防災講座や世代に合わせてのワークショップを開催
(生活の中に「縮災」の工夫を取り入れる事を目的としています)
- 減災(縮災)の為、資格取得者による救命講習普及活動を実施

2023年9月現在スタッフ 計9名

- ・ 代表 (マンション管理士)
- ・ スタッフ (防災士・BLS・赤十字救急法指導員・応急手当普及員)
- ・ 尼崎市登録 (資格)
(ボランティア各種/生活支援サポーター/ファミリーサポーターこころのケア/
SDG z 各サポーター)

救命普及活動時使用機器

・2016年5月普及活動開始時自費購入

- ・ BLS(一次救命処置)訓練人形JAMY 1体
- ・ Laerdal Baby Anne 1体
- ・ Laerdal 教育練習用簡易AED・マネキン1セット

※不足分は随時消防署より貸与にて活動開始

・2018・2020年 JRあんしん社会財団より訓練用AED・マネキン助成認可

- (2018) ・ Laerdal Little junior 1体 AED訓練器 1台
- (2020) ・ Laerdal Little Anne QCPR 1体 / ・ Laerdal Little Baby 1体
- ・ AED訓練器 2台

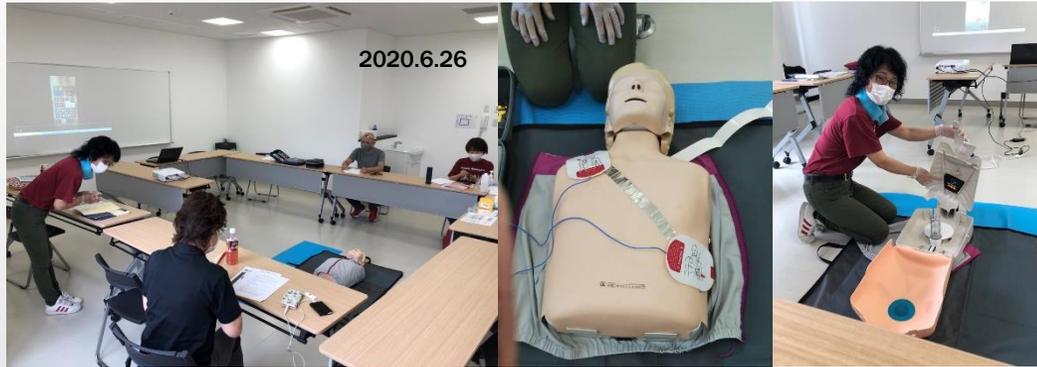
・2021年・2022年 自費購入

- ・ Laerdal Little junior QCPR 1体
- ・ Laerdal Little Baby QCPR 1体
- ・ 気道模型・QCPRマネキン各種の交換用肺・交換フェイス



コロナ禍の厳しい状況

2020年緊急事態宣言解除後の7月以降は尼崎市消防署同様講習再開のため事前学習会及び検証



- メディカル学習会 SHIN 2020.9.19**
- 参加者自己紹介 10M
 - 7・8月実施 救命講習報告内容 25M
講習実施：新山千恵（応急手当普及員 防災士 他）スタッフ 永田光世
 - 熱中症について 25M
熱中症アドバイザー 原口攻一郎（防災士 他）
 - 質疑 10M
 - 予定 5M
 - 今後の課題/ディスカッション 15M



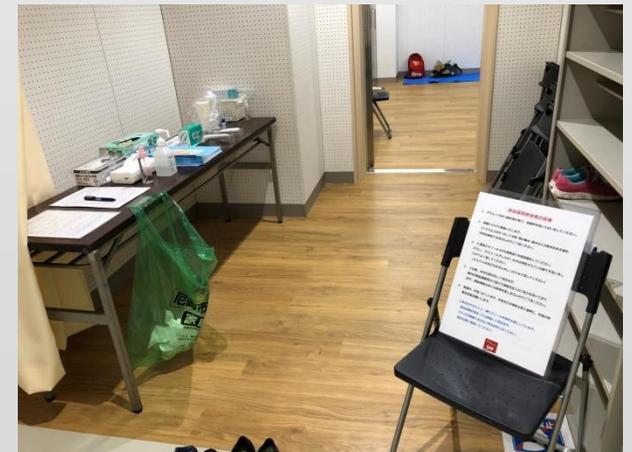
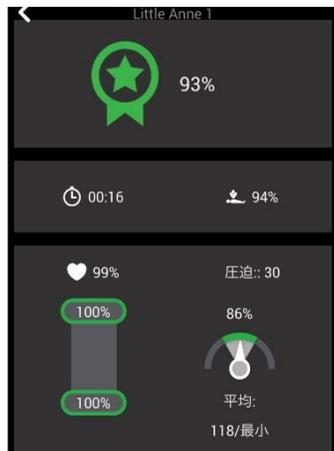
★会場入室時注意事項★

- ・体温37.5度以上(37.3度以上の場合2度測定し判断) の場合、ご遠慮ください。
- ・当日咳・鼻水風邪の症状がある場合も受講はご遠慮ください。
- ・開始前に手洗・うがいをして受付してください。

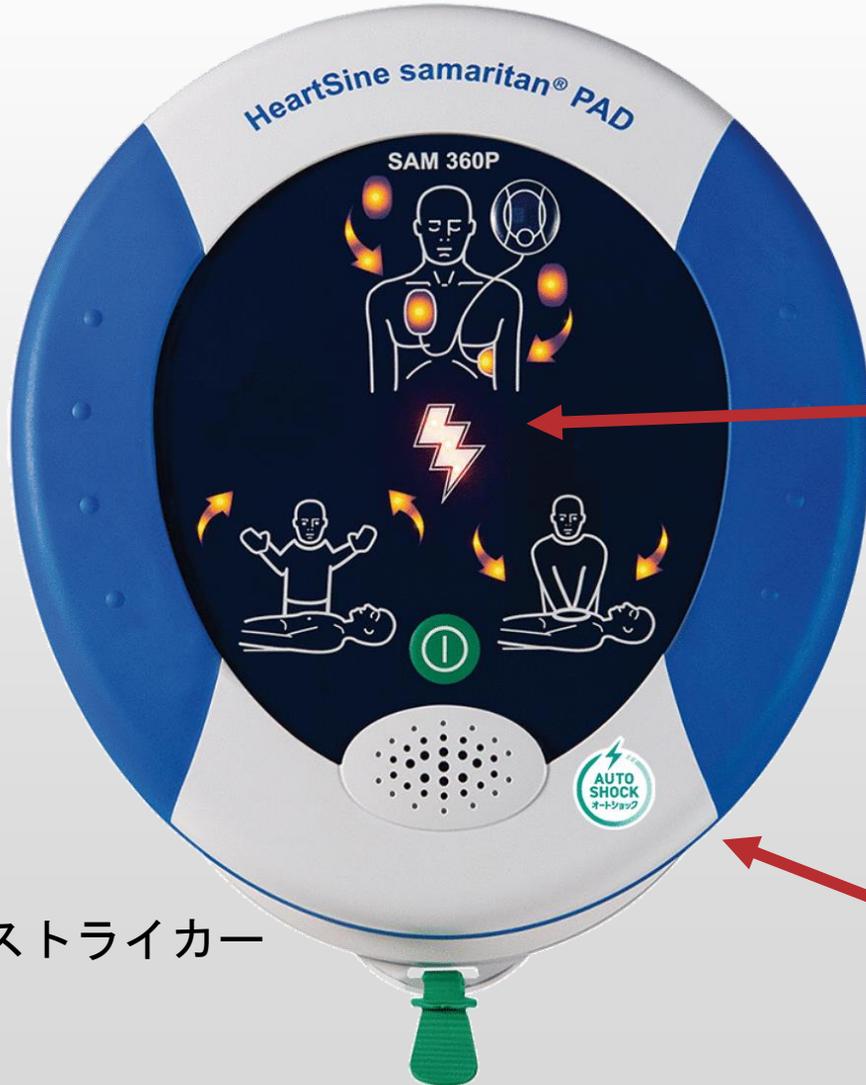
(低刺激うがい薬・手指アルコール消毒液83%以上・アレルギー対応オスバン石鹼希釈液 準備)

- ・マスクはご自身のものを装着してください。
- ・ビニール手袋は使い捨てを準備します。実技は着用してください。(無料)
- ・感染拡大時にはアイグラスシールドを貸与します。(無料貸与実施)
- ・水分は各自持参し、水分補給自己管理してください。

2020年7月より 感染症対策の講習会スタート



感染症対応と2021年7月以降はオートショックAEDの動画紹介を取り入れてイメージトレーニングをしていただくようにしました。



日本ストライカー

電源からショックが自動
1・2・3電気ショック

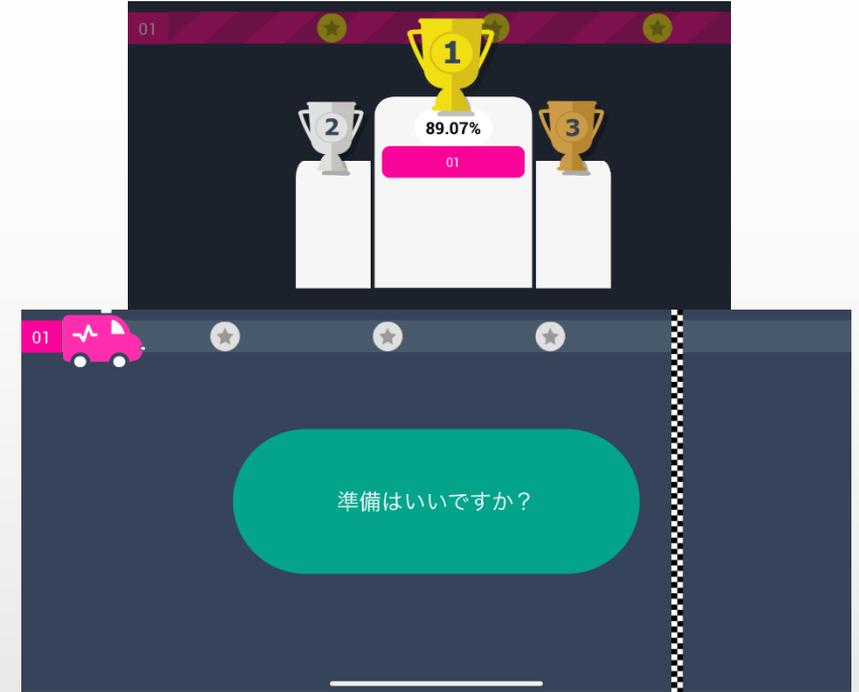


オムロン

パッド

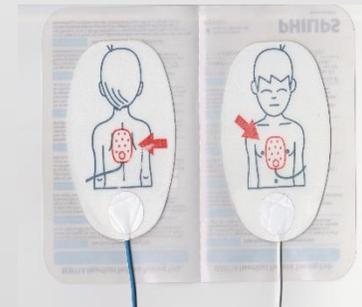
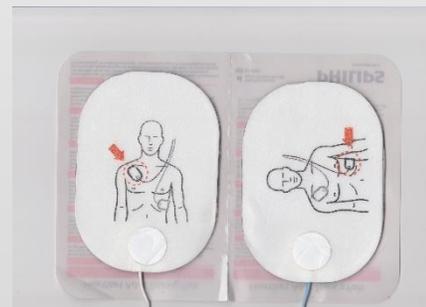


旧バージョン



少人数講習でも体調不良で中止はありました

2021.2月 子どもの救命学習 zoom



パッドの形に切りとる

2021.6月 普通救命講習Ⅲ



尼崎市小田地域振興センターさんは小田南生涯学習プラザにいます。

6月10日 11:40 · 兵庫県 尼崎市 · 📍

【普通救命講習3を実施しました！】

6月7日(月)に、小田南生涯学習プラザで、応急手当普及員の新山千恵さんにお越しいただき、普通救命講習3を実施しました✓

普通救命講習3とは、主に小児や乳児、新生児を対象とした、心肺蘇生法や大出血時の止血法等を学ぶ講習です👏

今回参加してくださったのは、ほとんどが地域で子育て中の親子を応援するイベントや事業を行っている方々。普段から子ども達に接しているみなさんですが、講習の中で新しい気づきや学びがたくさんあったとお話されていました🌱

普通救命講習は、緊急事態にも焦らず対応できるように、繰り返し受講して体で覚えることが大切だそうです👏

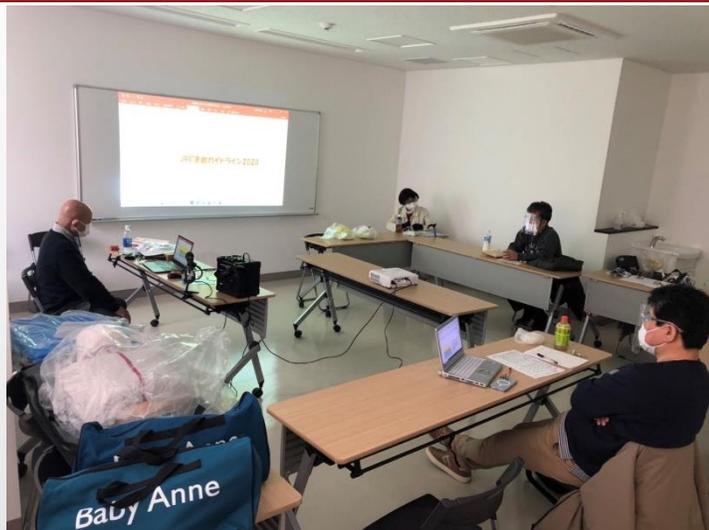
#小田#小田で繋がる#普通救命講習#受けたことないわという方も#音受けたわという方も#また機会があれば是非#大切な人を守りましょう



👍👏 あなた、廣中 英雄、他9人

シェア1件

2022年 ガイドライン2020の検証・資料作成





・感染緩和に伴い、講習形式をどうするか検討



2020年4月～2023年3月

実施事業種類別受講、参加者数 36事業 181名

(1) 救命普及事業

- 普通救命講習Ⅰ・入門コース (対象：介護職者・一般) 10回 47名
 - 普通救命講習Ⅲ・入門コース・その他 (対象：社会福祉協議会ファミリーサポート会員) 12回 35名
-
- 22回 82名

(2) 救命普及事業実施の為の活動

- 防災及び救命普及活動展示会 (対象：スタッフ・一般) 1回 29名
 - メディカル学習会 (対象：スタッフ・他団体・一般) 9回 58名
 - 講習資料作成用動画撮影会・会議等 (対象：スタッフ) 4回 12名
-

(3) コロナによる中止事業回数 7回 14回 99名

最後に

2023年に入り5月も普及員の皆さんと検証、学習会を実施しました。

今回は初めて参加の方、事業所で活躍されている方との心停止の種類・人工呼吸とアプリの扱いを主にした学習会でした。

今後も傷病者の状態、心停止の種類に対し、市民ができる質の高い心肺蘇生法を私達自身が身に着ける事を目指して参ります。



*Human
Relations*

SHIN®

ありがとうございました。